資料2

広島市
がん検診実施状況
～データ分析と評価～

2017(平成29)年度
広島県がん検診精度管理推進事業報告書

広　　島　　県
公益財団法人広島県地域保健医療推進機構

目次

			ページ		
1.	平成26～28年度　がん検診実施状況 （受診率,要精検率,精検受診率,未把握率,がん発見率）	…	1		
2.	各種がん検診の推移	…	2		
3.	平成28年度　受診率（市町別,性別,年齢階級別）	…	3	～	4
4.	平成27年度　精検受診状況（市町別,検診区分別）	…	5	～	6
5.	がん発見率・陽性反応適中度	…	7		
6.	平成21～27年度　検診歴別 （がん発見率・早期のがん割合,初回・非初回）	…	8		
7.	平成28～29年度　チェックリスト評価	…	9	～	14
8.	～あなたの市町へのメッセージ～	…	15	～	17

【評価委員名（職名）と専門分野　（敬称略）】

平成30年2月1日に評価会議を開催しました。

学校法人古沢学園　広島都市学園大学（学長）　河野　修興（委員長）

広島大学大学院医歯薬保健学研究科　（教授）　田中　純子（疫学的分析評価）

同　上　（教授）　片岡　健（乳がん）

同　上　（教授）　服部　登（肺がん）

同　上　（助教）　平田　英司（子宮頸がん）

県立広島大学　（教授）　北台　靖彦（胃がん・大腸がん）

県立広島病院　呼吸器内科　（部長）　石川　暢久（肺がん）

（公財）広島県原爆障害対策協議会　健康管理・増進センター
（所長）　藤原　佐枝子

広島県健康福祉局　医療・がん対策部長　田中　剛

（公財）広島県地域保健医療推進機構　健康づくり推進部長
加藤　勇人

【オブザーバー（敬称略）】　医療法人　加藤内科クリニック　加藤　雅史
医療法人　野村内科医院　野村　俊也
医療法人　横山内科医院　横山　行男

出典：　地域保健・健康増進事業報告
広島県独自集計
国立がん研究センターがん対策情報センター

広島市

がん検診事業評価指標と各項目の許容値・目標値

	許容値					目標値
	胃がん	大腸がん	肺がん	子宮頸がん	乳がん	
要精検率	11.0%以下	7.0%以下	3.0%以下	1.4%以下	11.0%以下	
精検受診率	70%以上				80%以上	90%以上
精検未受診率	20%以下				10%以下	5%以下
精検未把握率	10%以下					5%以下
がん発見率	0.11%以上	0.13%以上	0.03%以上	0.05%以上	0.23%以上	
陽性反応適中度	1.0%以上	1.9%以上	1.3%以上	4.0%以上	2.5%以上	

出典：「市町村事業におけるがん検診の事業評価の手法について」平成19年6月がん検診に関する検討会

許容値：最低限の基準値
目標値：全ての県が目標とすべき値

平成26～28年度　がん検診実施状況

部位	項目	広島市 受診率26年度 要精検率～ がん発見率25年度	広島市 受診率27年度 要精検率～ がん発見率26年度	広島市 受診率28年度 要精検率～ がん発見率27年度	広島県 受診率28年度 要精検率～ がん発見率27年度
胃がん	受診率（40（50）-69歳）	11.7 %	4.0 %	6.2 %	7.2 %
	要精検率(40-69歳)	5.4 %	6.6 %	6.9 %	6.0 %
	精検受診率(40-69歳)	54.3 %	69.3 %	78.0 %	78.9 %
	精検未把握率(40-69歳)	45.6 %	30.6 %	21.7 %	15.2 %
	がん発見率(40-69歳)	0.11 %	0.14 %	0.21 %	0.15 %
大腸がん	受診率（40-69歳）	21.5 %	7.6 %	6.7 %	7.5 %
	要精検率(40-69歳)	8.8 %	9.3 %	8.7 %	7.7 %
	精検受診率(40-69歳)	42.6 %	61.4 %	68.1 %	70.5 %
	精検未把握率(40-69歳)	57.0 %	37.7 %	30.4 %	19.5 %
	がん発見率(40-69歳)	0.10 %	0.26 %	0.24 %	0.20 %
肺がん	受診率（40-69歳）	21.1 %	7.4 %	6.8 %	6.8 %
	要精検率(40-69歳)	2.5 %	2.3 %	2.3 %	2.1 %
	精検受診率(40-69歳)	41.3 %	59.3 %	66.3 %	72.1 %
	精検未把握率(40-69歳)	56.9 %	40.3 %	32.6 %	23.1 %
	がん発見率(40-69歳)	0.03 %	0.04 %	0.04 %	0.04 %
子宮頸がん	受診率（20-69歳）	45.2 %	18.5 %	17.7 %	16.9 %
	要精検率(20-69歳)	2.4 %	2.5 %	2.2 %	2.2 %
	精検受診率(20-69歳)	38.6 %	58.4 %	65.0 %	72.3 %
	精検未把握率(20-69歳)	61.2 %	41.5 %	34.0 %	24.8 %
	がん発見率(20-69歳)	0.05 %	0.04 %	0.09 %	0.07 %
乳がん	受診率（40-69歳）	40.6 %	18.8 %	14.9 %	15.3 %
	要精検率(40-69歳)	7.9 %	8.2 %	7.3 %	7.2 %
	精検受診率(40-69歳)	64.1 %	76.4 %	78.3 %	83.1 %
	精検未把握率(40-69歳)	35.7 %	23.4 %	21.0 %	14.6 %
	がん発見率(40-69歳)	0.29 %	0.39 %	0.44 %	0.35 %

※青字は目標値に達しているもの　赤字は許容値外のもの

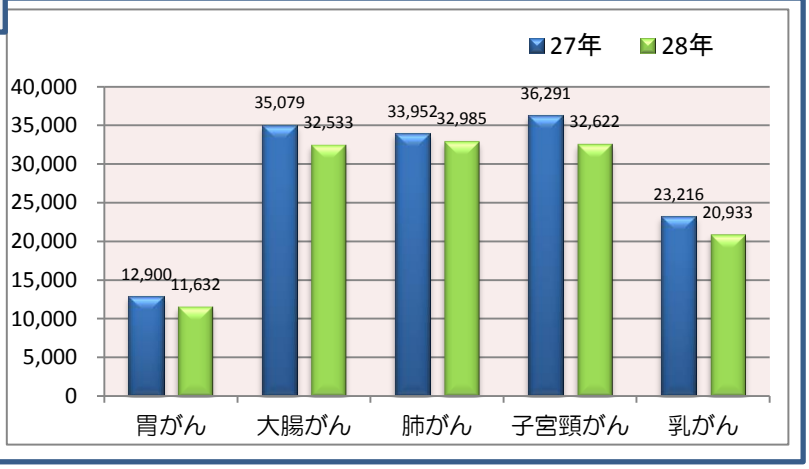
【広島市】

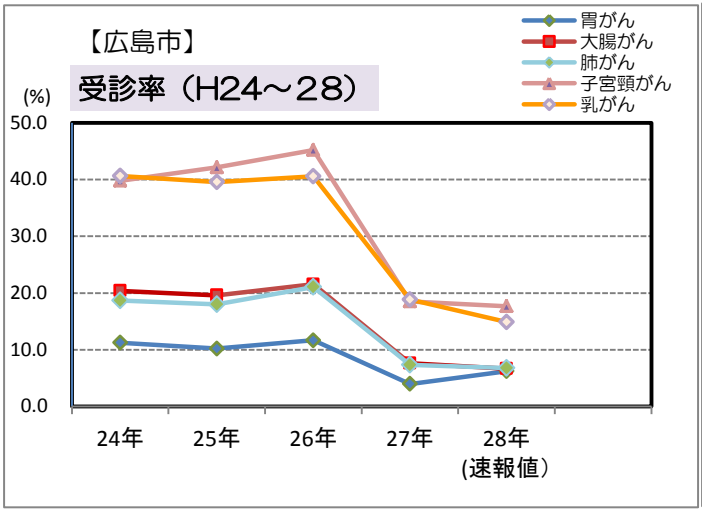
●各種がん検診の推移

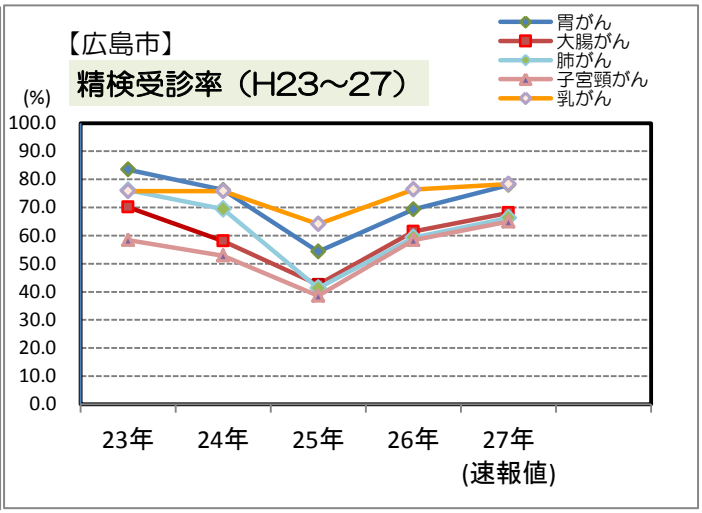
年齢は40～69歳　ただし、胃がんは50～69歳、子宮頸がんにおいては20～69歳
※各がん検診とも実質の受診者数

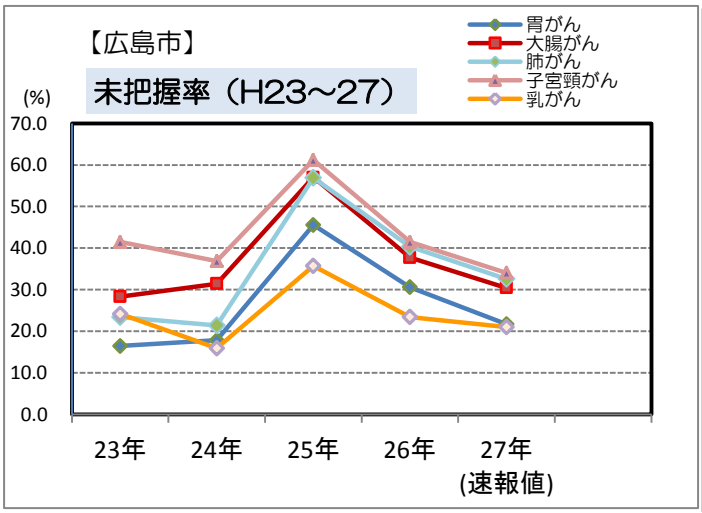
【受診者数の推移（H27～28）】

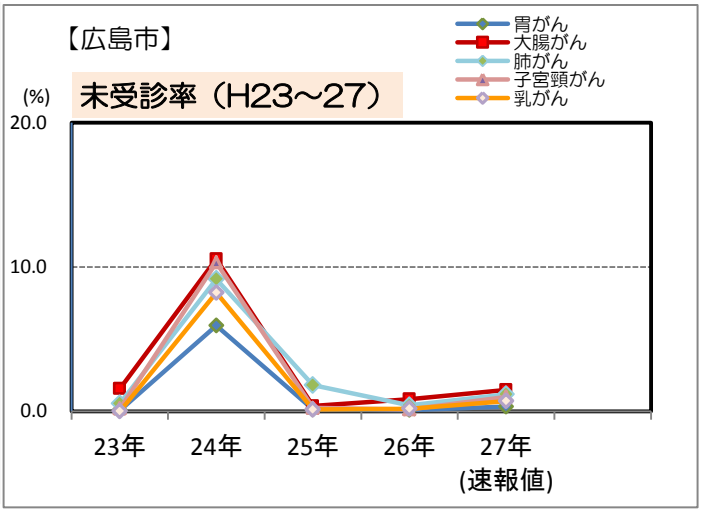
	受診者数 H27	受診者数 H28
胃がん	12,900 人	11,632 人
大腸がん	35,079 人	32,533 人
肺がん	33,952 人	32,985 人
子宮頸がん	36,291 人	32,622 人
乳がん	23,216 人	20,933 人

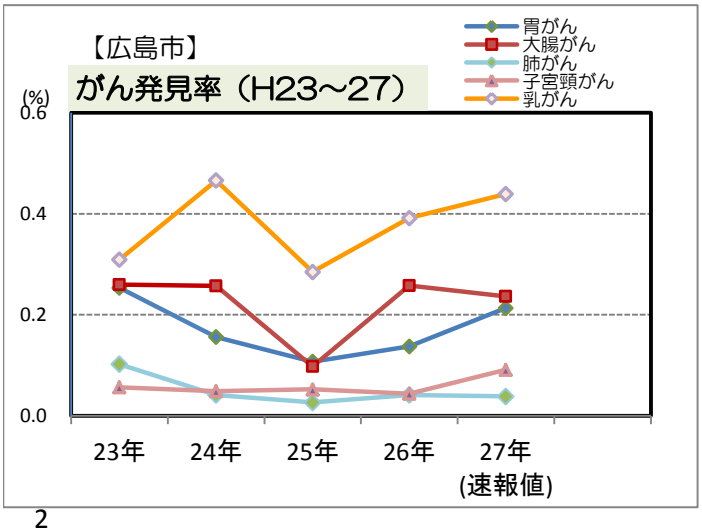


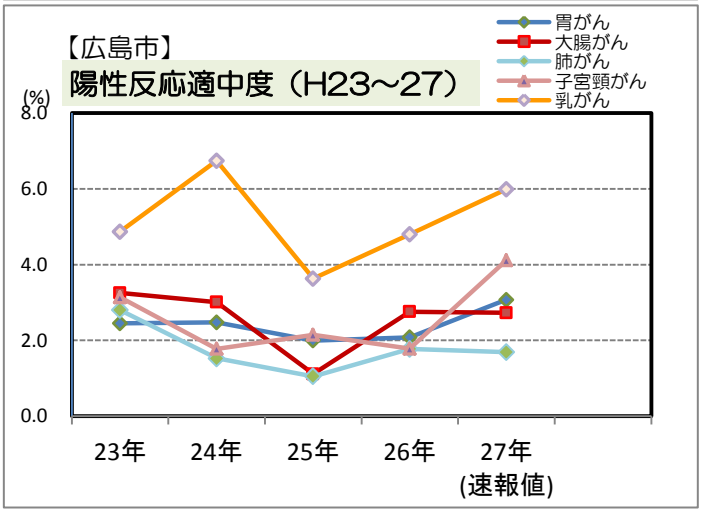












●平成28年度　受診率　年齢は40～69歳　ただし、胃がんについては50～69歳、子宮頸がんについては20～69歳

【受診率】

検診対象の人のうち受診された人の割合です。なるべく高いことが望ましいです。

※受診間隔が2年に1回の子宮がん・乳がんの受診者数は,次のとおり計上

⇒前年度の受診者数+当該年度の受診者数-2年連続の受診者数

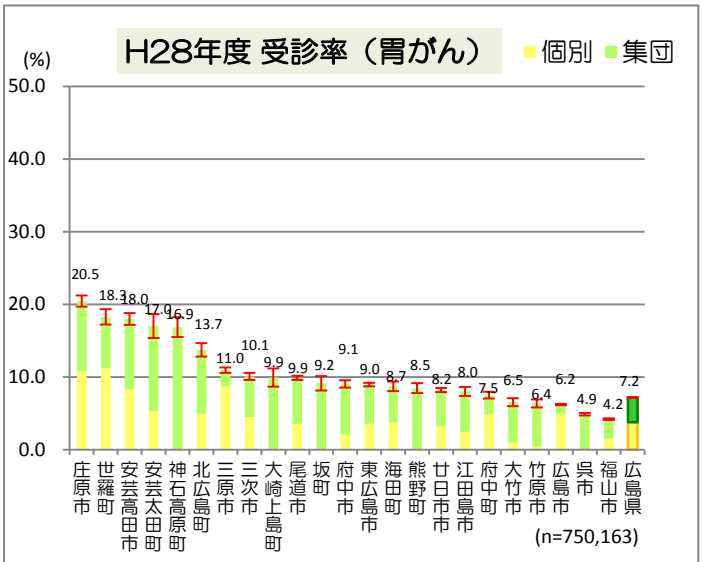
※「対象者数」は,国勢調査結果を用い,次の算出式で算出

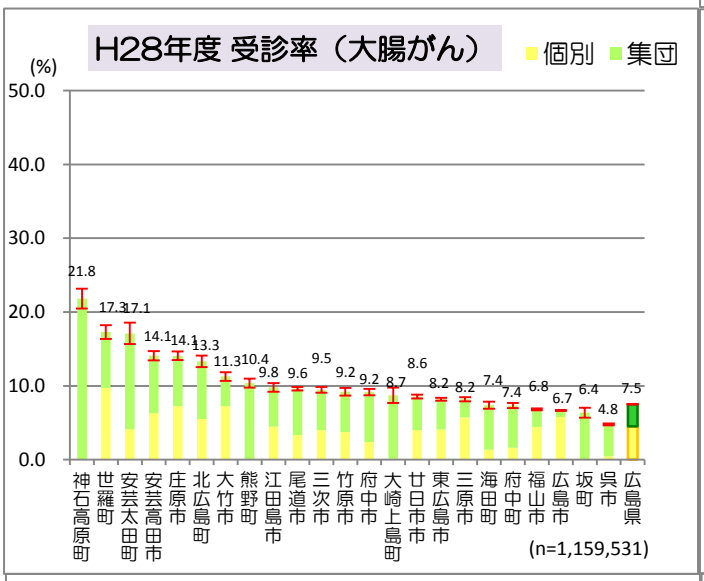
【計算式】　受診率（%）=(受診者数)/(対象者数)×100

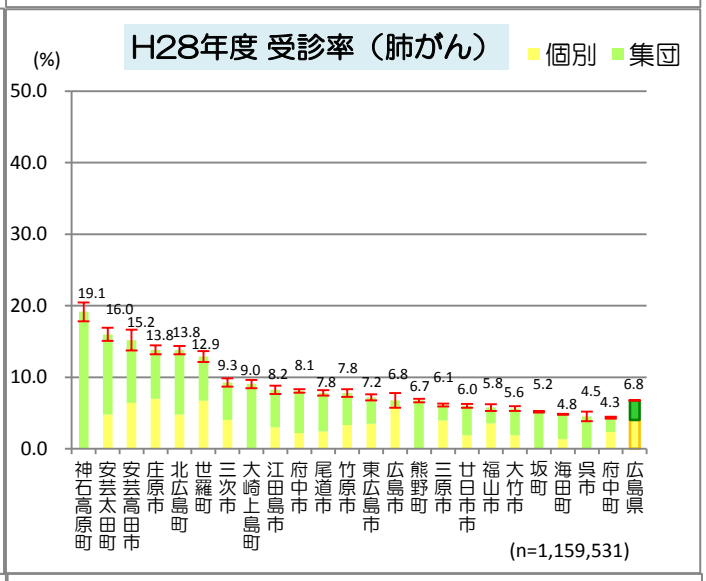
受診率順位(23市町中)

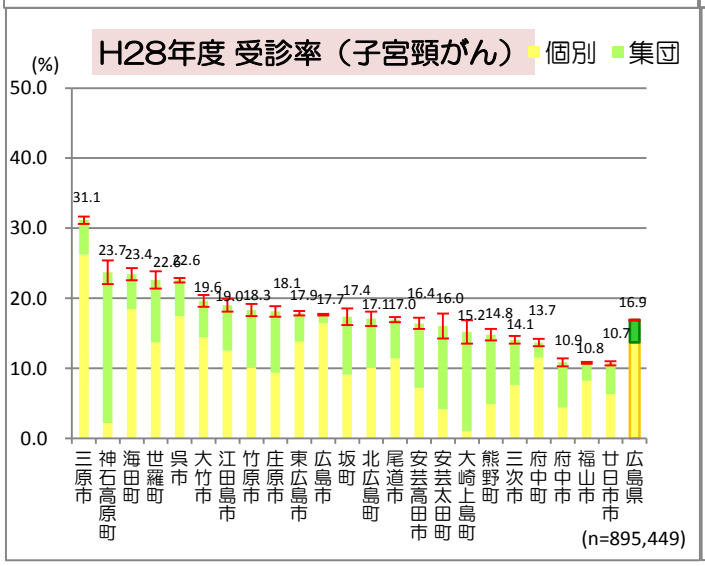
【広島市】

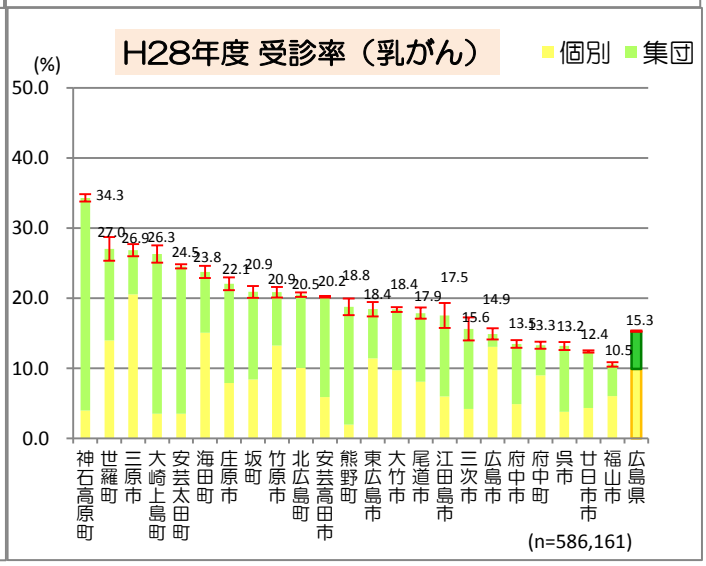
項目	受診率 40(50)(20)～69歳	順位
胃がん	6.2 %	21 位
大腸がん	6.7 %	21 位
肺がん	6.8 %	14 位
子宮頸がん	17.7 %	11 位
乳がん	14.9 %	18 位



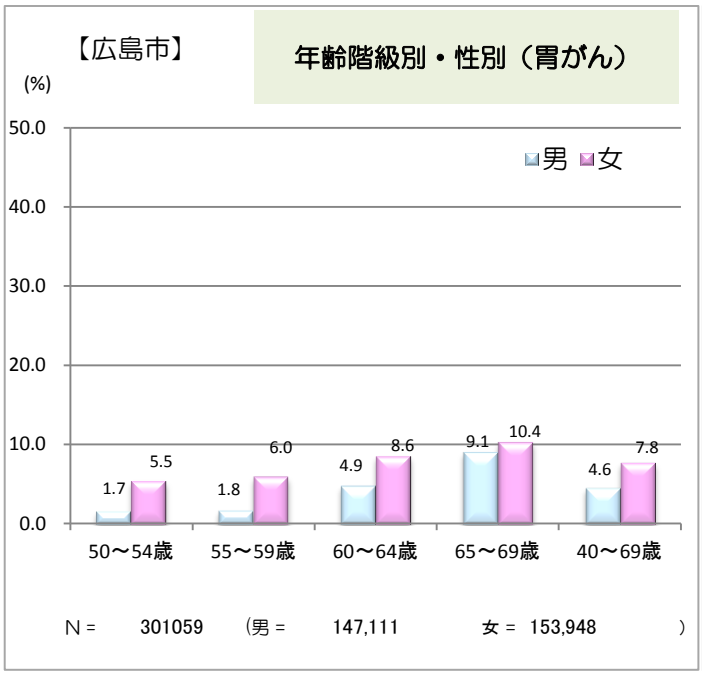


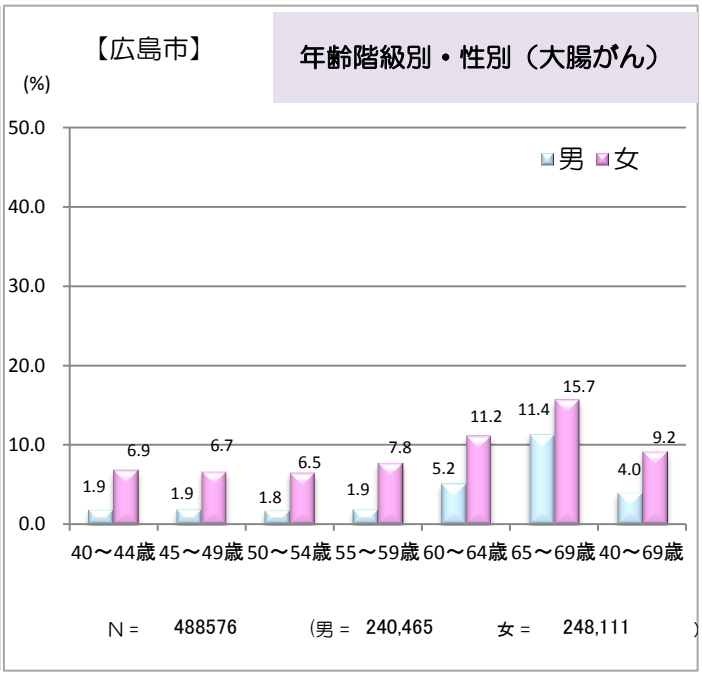


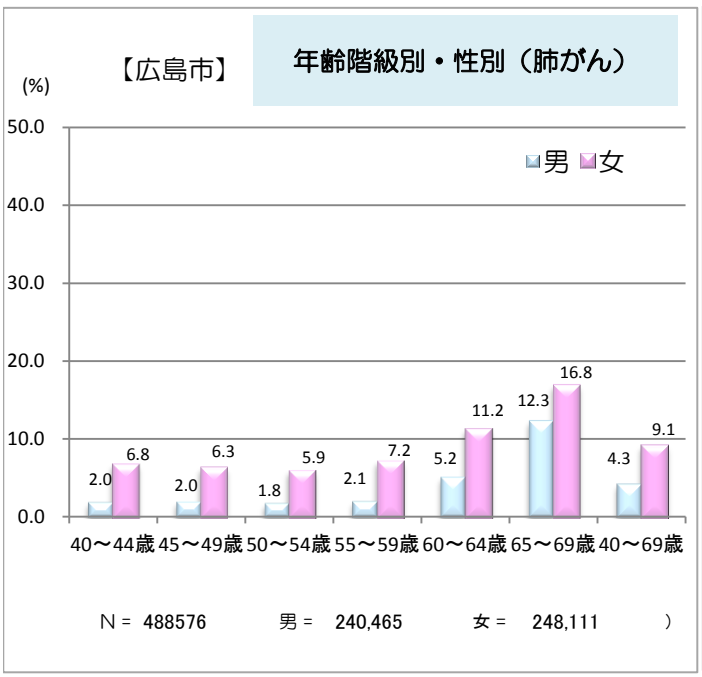


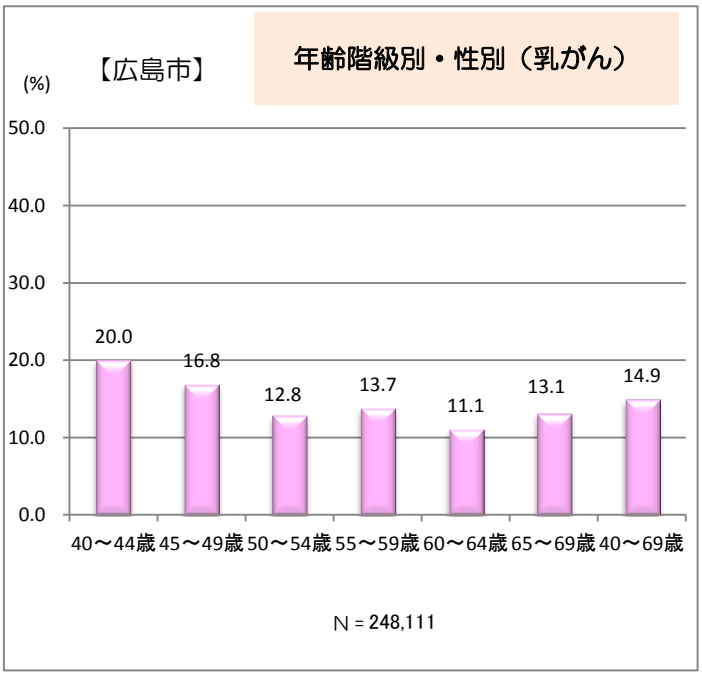


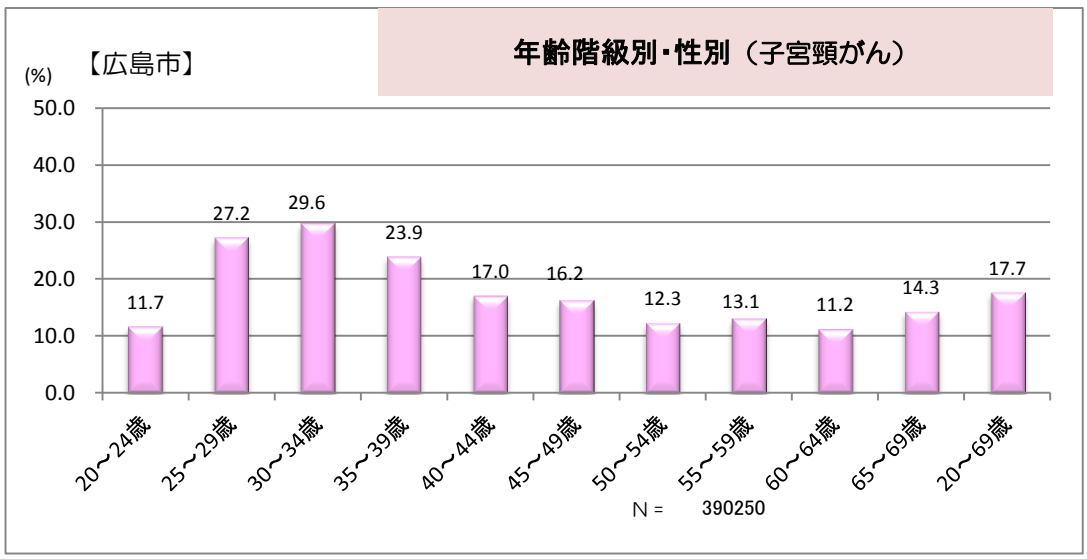
●平成28年度　受診率　（年齢階級・性別）











●平成27年度　精検受診状況　年齢40～69歳　ただし子宮頸がんにおいては20～69歳

【精検受診率】
「要精密検査」と判定された方のうち,実際に精密検査を受けた人の割合です。がん検診の精度管理の最も重要な指標と位置付けられており,100%に近いほどよい。　精密検査を受けなければ,早期発見・早期治療に結びつかない。

精検受診,未把握,精検未受診の定義
○精検受診：精検実施機関より精密結果の報告があったもの。もしくは,何らかの方法で詳細が把握できたもの。
○未把握　：精検受診の有無が不明なもの。及び精検受診しても結果の詳細が把握できないもの全て。
○未受診　：要精検者が精検実施機関に行かなかったことが判明しているもの。
　及び精検として不適切な検査が行われたもの
　※不適切な検査　・大腸がん精密検査における便潜血検査のみの再検査
　　・肺がん検診における喀痰要精検者に対する喀痰細胞診の再検査

【計算式】精検受診率(%)：
(精検受診者数)/(要精検者数)×100

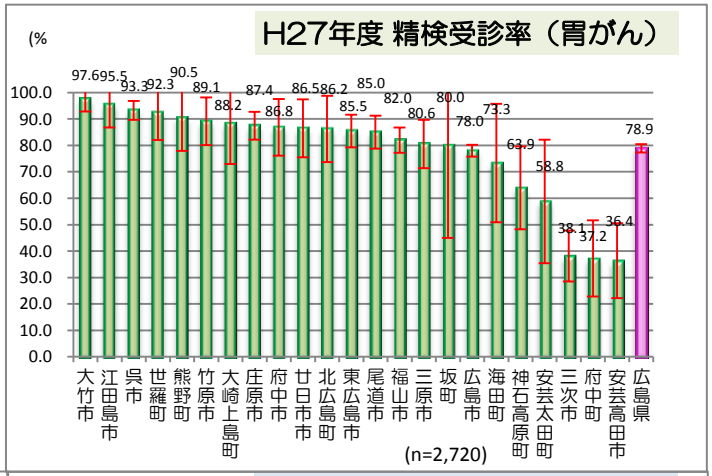
【計算式】未把握率(%)：
(未把握者数)/(要精検者数)×100

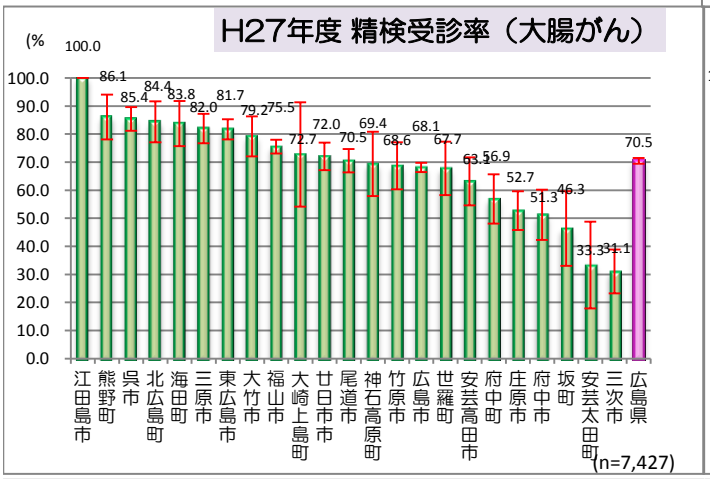
【計算式】未受診率(%)：
(未受診者数)/(要精検者数)×100

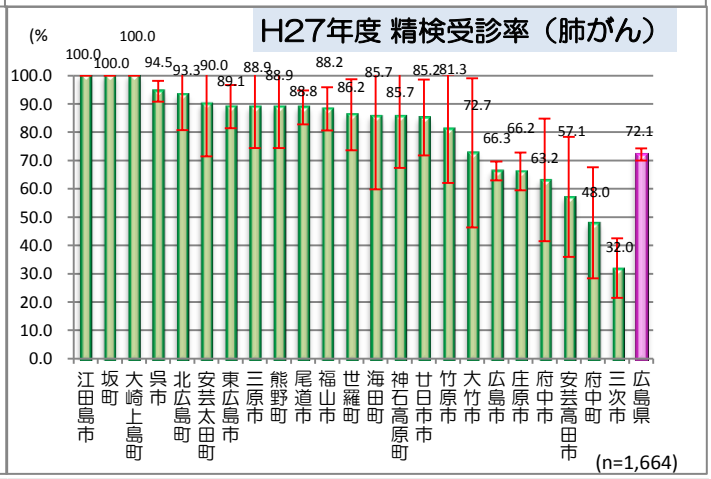
精検受診率は
広島県では大腸がん以外は許容値を満たしていますが、５がんとも目標値には達していません。
精検受診率が低いと，未把握率・未受診率は高いことになります。
がん検診の精度管理を目的とした情報提供は,厚生労働省の「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」上において,**本人の同意を得る必要がない**ものと規定されています。

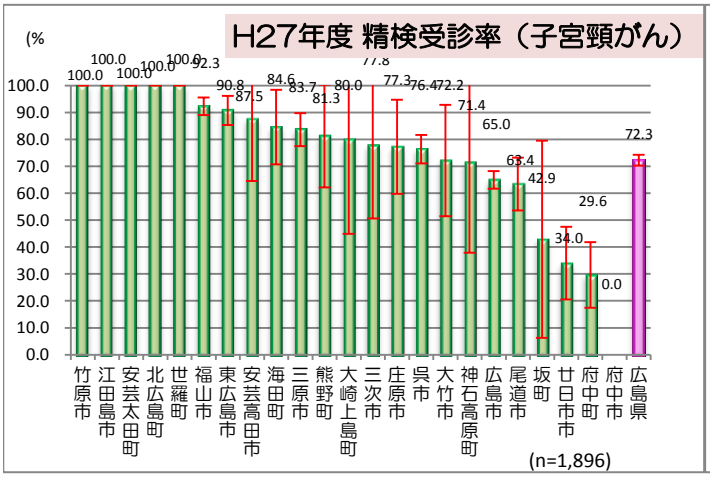
精検受診率順位(23市町中)
【広島市】

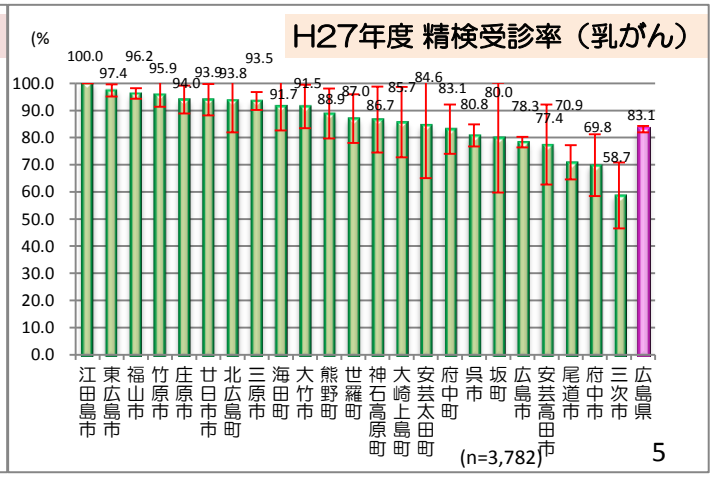
項目	精検受診率		順位	
胃がん	78.0	%	17	位
大腸がん	68.1	%	15	位
肺がん	66.3	%	18	位
子宮頸がん	65.0	%	18	位
乳がん	78.3	%	19	位







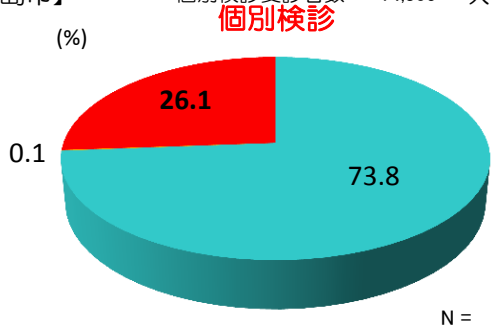




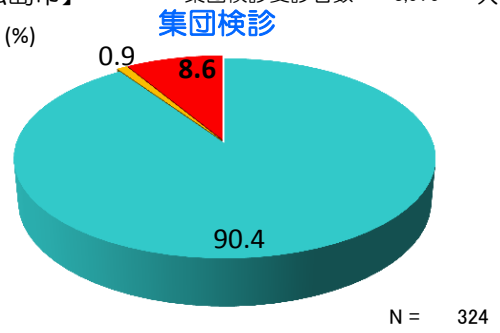
●平成27年度　要精密検査者の追跡　　年齢40～69歳　ただし子宮頸がんにおいては20～69歳

H27年度（胃がん）

【広島市】　個別検診受診者数　14,305　人

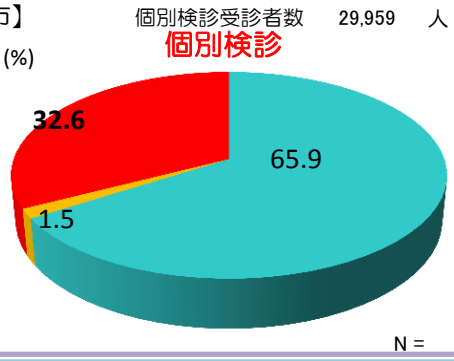


【広島市】　集団検診受診者数　3,976　人

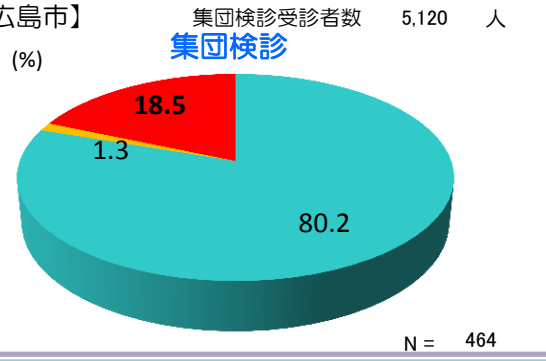


H27年度（大腸がん）

【広島市】　個別検診受診者数　29,959　人

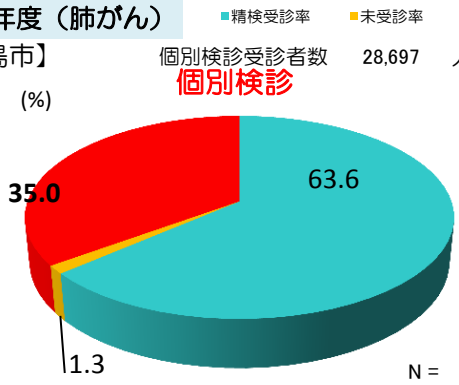


【広島市】　集団検診受診者数　5,120　人

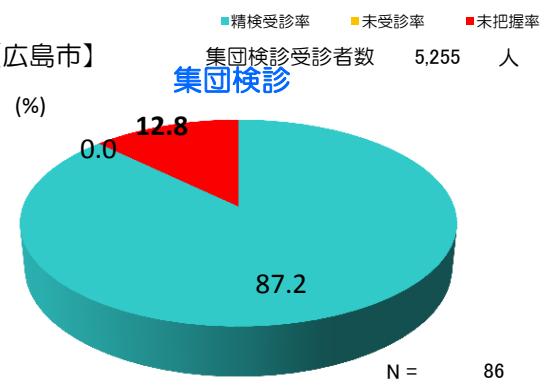


H27年度（肺がん）

【広島市】　個別検診受診者数　28,697　人

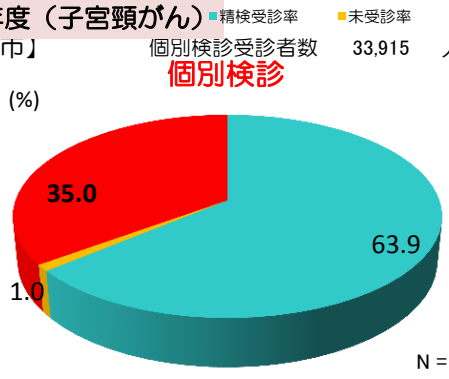


【広島市】　集団検診受診者数　5,255　人

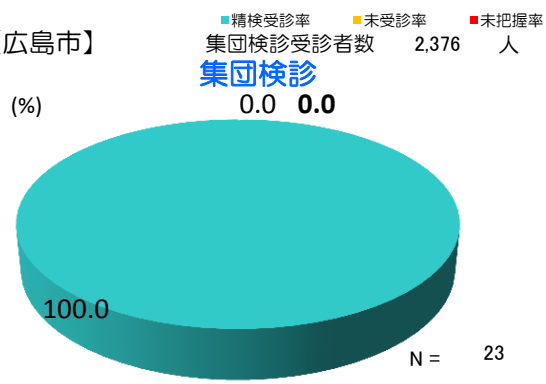


H27年度（子宮頸がん）

【広島市】　個別検診受診者数　33,915　人

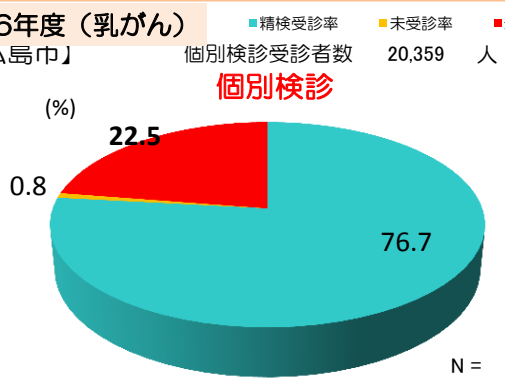


【広島市】　集団検診受診者数　2,376　人

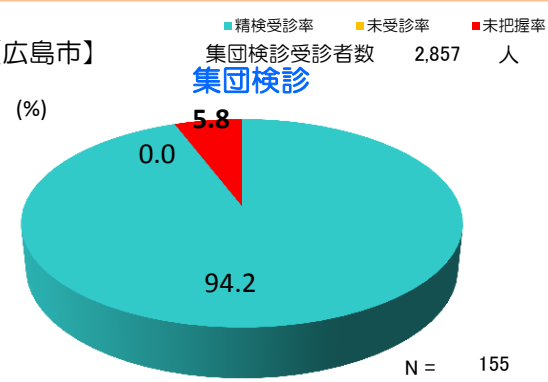


H26年度（乳がん）

【広島市】　個別検診受診者数　20,359　人



【広島市】　集団検診受診者数　2,857　人



●がん発見率・陽性反応適中度　年齢40～69歳　ただし子宮頸がんにおいては20～69歳

【がん発見率】

受診された人のうちがんが発見された人の割合です。高いことが望ましい。
がん検診の対象者集団の有病率に留意する。

【陽性反応適中度】

「要精密検査」とされた人のうち,実際にがんであった人の割合です。
基本的には高い値が望ましい。

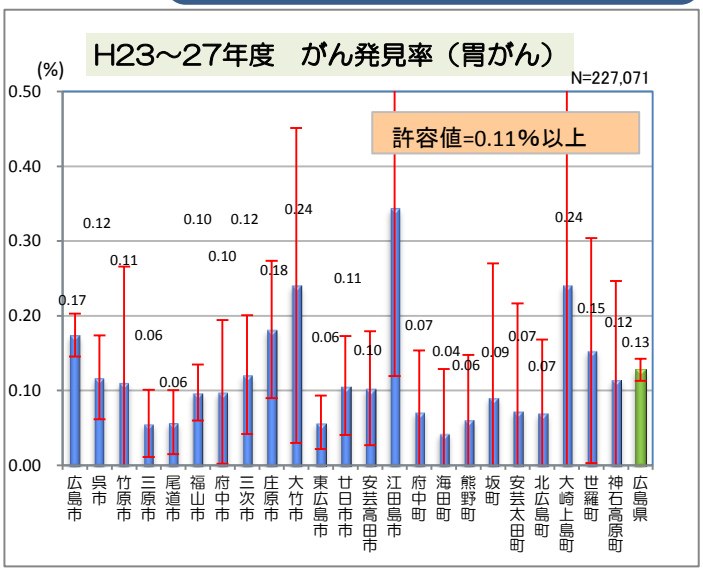
※がん発見率・陽性反応適中度も受診者数の少ない自治体では年度による変動が大きいので,3年（または5年）の累積で評価する必要がある。

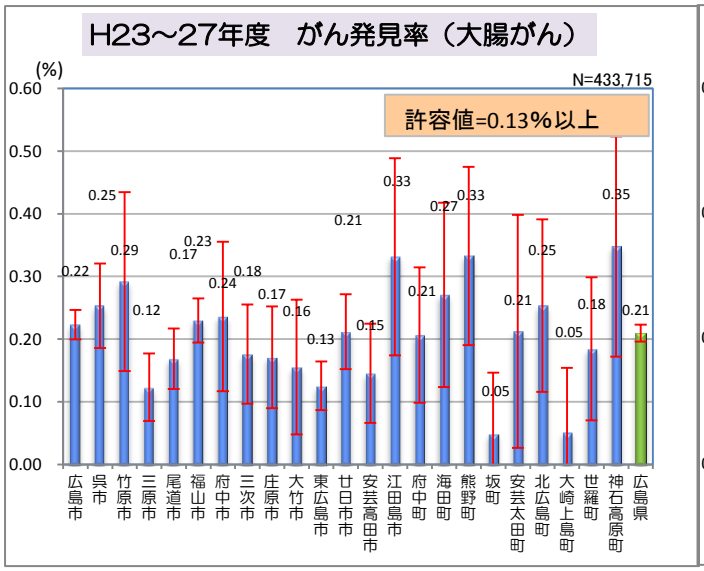
【計算式】がん発見率（%）：
(がんであった者)/(**受診者数**)×100

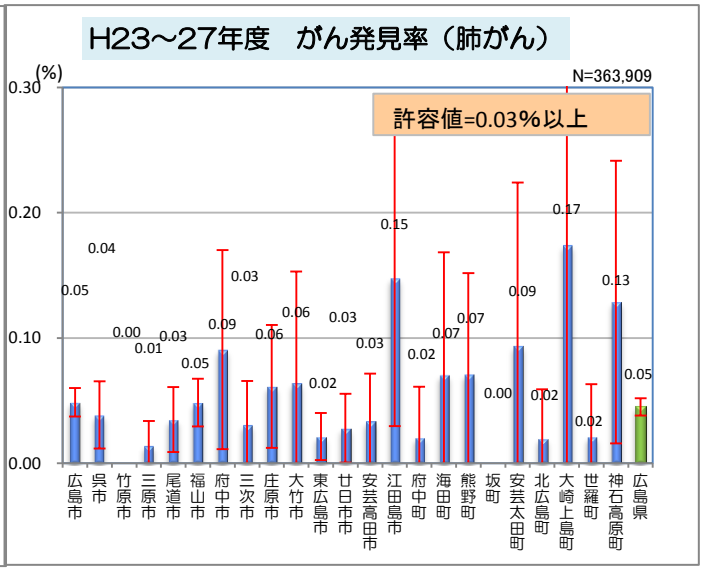
【計算式】陽性反応適中度（%）：
(がんであった者)/(**要精検者数**)×100

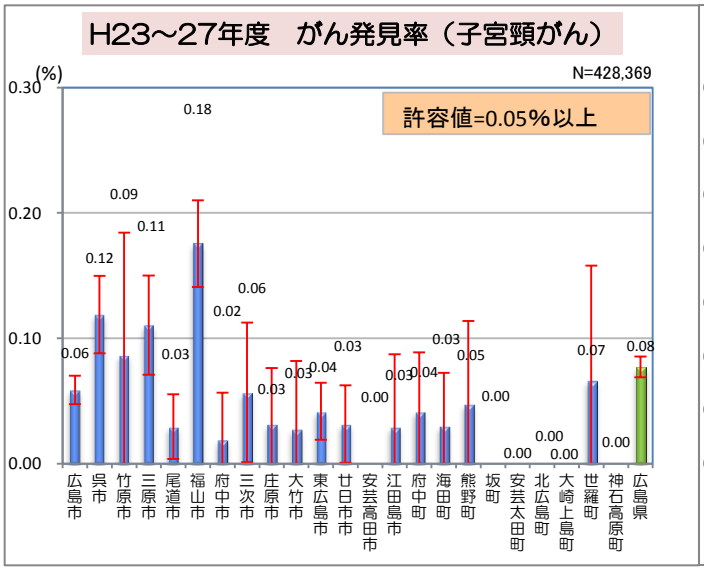
がん発見率順位(23市町中)
平成23～27年度分（5年間集計）【広島市】

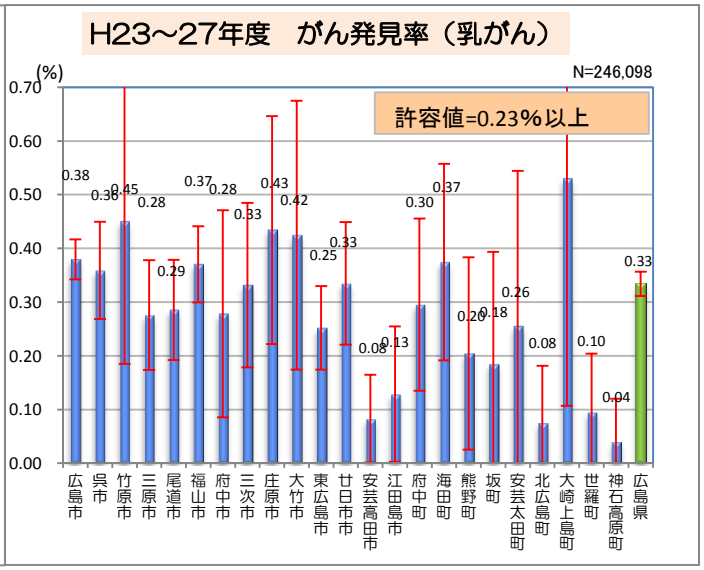
項目	がん発見率	順位	陽性反応適中度	順位
胃がん	0.17 %	5 位	2.45 %	4 位
大腸がん	0.22 %	10 位	2.57 %	15 位
肺がん	0.05 %	10 位	1.83 %	10 位
子宮頸がん	0.06 %	6 位	2.52 %	8 位
乳がん	0.38 %	5 位	5.18 %	4 位







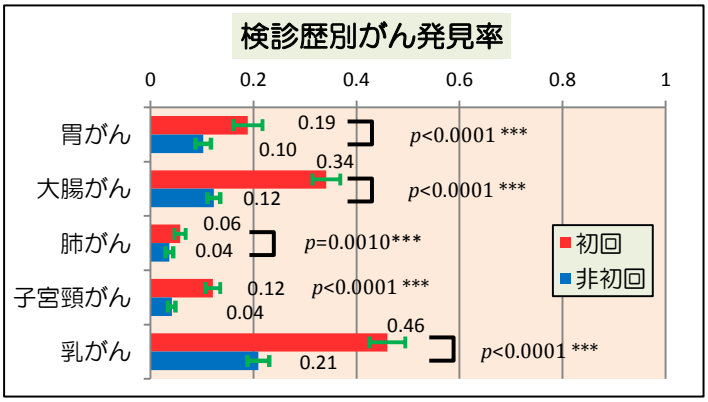


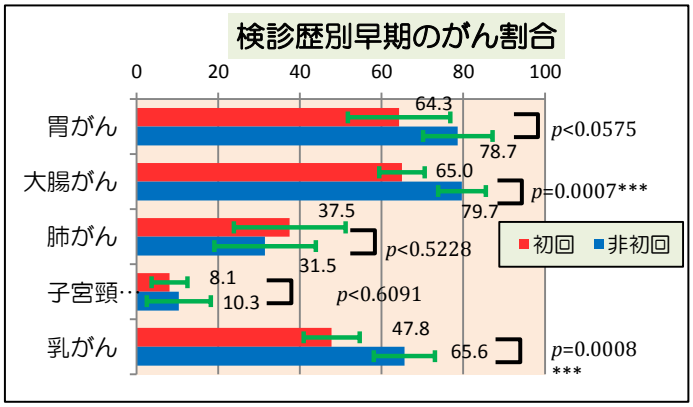


平成21～27年度　検診歴別（がん発見率・早期のがん）

（出典：平成21～26年度は地域保健・健康増進事業報告（確定値）、27年度は広島県独自調査（速報値））

●検診歴別がん発見率　　H 95%信頼区間　　⊐p=paired test(有意差検定)





初回(初回受診群)　…過去3年間に検診受診歴の**ない**もの
非初回(継続受診群)…過去3年間に検診受診歴の**ある**もの
※肺がんのみ1年間の受診歴別

早期のがん数は下記の値をカウント

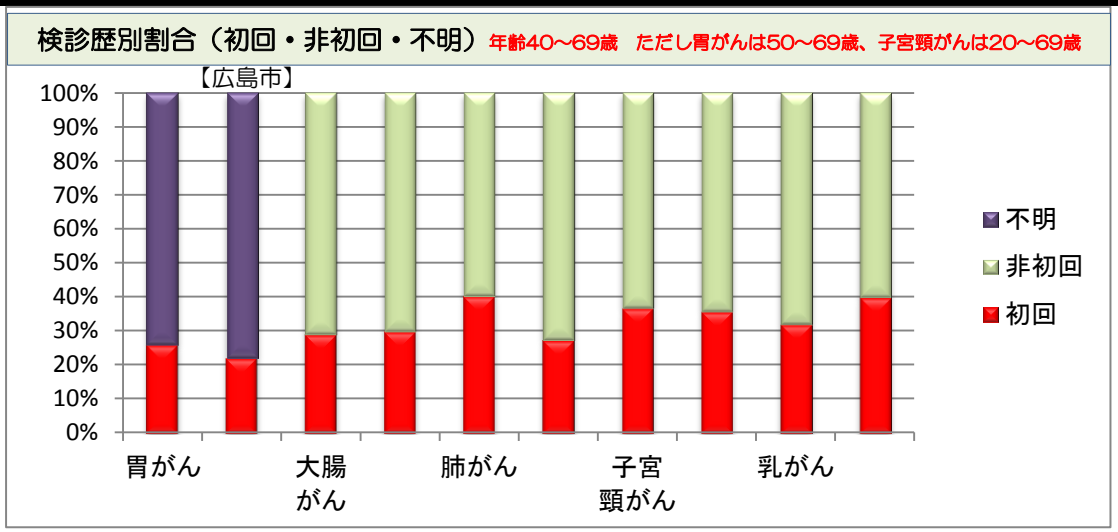
	早期のがん数
胃がん	早期がん
大腸がん	早期がん
肺がん	臨床病気Ⅰ期
子宮頸がん	微小浸潤がん
乳がん	早期がん

継続的受診が早期のがん発見の決め手

○　初回受診群(過去3年間に受診歴のない者)は，継続受診群(過去3年間に受診歴のある者)より，**がん発見率が高い**と言えます。
○　継続受診群は，初回受診群より**早期がん発見率は高い**傾向にあります。
○　特に，胃がん・大腸がん・乳がん検診においては，非初回（継続）受診群のほうが有意に早期で発見される傾向があります。
○　継続的な受診は，がんの早期発見・早期治療につながる可能性を示唆しています。

平成28年度　受診者数　検診歴別割合（初回・非初回・不明）

40～69歳　ただし胃がんは50～69歳、子宮頸がんは20～69歳　※各がん検診とも実質の受診者数

【広島市】

項目	検診方式	受診者数(人)	初回(人)	率(%)	非初回(人)	率(%)	不明(人)	率(%)
胃がん	個別	9,301	2,415	26.0	0	0.0	6,886	74.0
	集団	2,331	514	22.1	0	0.0	1,817	77.9
大腸がん	個別	28,228	8,177	29.0	20,051	71.0	0	0.0
	集団	4,305	1,280	29.7	3,025	70.3	0	0.0
肺がん	個別	28,216	11,334	40.2	16,882	59.8	0	0.0
	集団	4,769	1,298	27.2	3,471	72.8	0	0.0
子宮頸がん	個別	30,330	11,104	36.6	19,226	63.4	0	0.0
	集団	2,292	816	35.6	1,476	64.4	0	0.0
乳がん	個別	18,233	5,797	31.8	12,436	68.2	0	0.0
	集団	2,700	1,073	39.7	1,627	60.3	0	0.0